

教科： 地理歴史

科目 地理探究

単位数： 3 単位

◆対象学年組：2 学年 組～

◆使用教科書（ 新詳 地理探究 新詳高等地図 新詳地理資料COMPLETE2026 ）

◆教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】：現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識および技能を身に付けている。

思考力、判断力、表現力等】：現代世界の地理的事象から課題を見出し、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。

学びに向かう力、人間性等】：地理的課題の諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

◆科目 地理探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然地理学を中心とした系統地理学に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	自然地理学を中心とした系統地理学に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	自然地理学を中心とした系統地理学に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
一学年時の既習分野の基礎学力の定着を図る。 地球誕生と歴史・内部構造を知り、自然災害と暮らしのかかわりを考えることができるか。	1 地理総合のおさらい ～緯度経度・時差～ 2 世界の地形 ～地球の内部構造と地質時代～	【知識・技能】 ①地球誕生と歴史・内部構造を知り、自然災害と暮らしのかかわりについて理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②地球誕生と歴史・内部構造を知り、自然災害と暮らしのかかわりについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○		4
地形の成因と地球規模の大地形の形成過程を知り、生活とのかかわりを考えることができるか。 火山地形の成因や地震の仕組みについて知り、災害の特徴について考えることができるか。	1 世界の地形 ～地形の成因と地球規模の大地形～ 2 世界の地形 ～火山と地震の活動～ 中間レポート	【知識・技能】 ①地形の成因と地球規模の大地形の形成過程について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②地形の成因と地球規模の大地形の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③地形の成因と地球規模の大地形の形成過程について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
河川付近に形成される地形の形成過程を知り、身の回りの生活との関連性を考えることができるか。	1 世界の地形 ～河川にみられる小地形～	【知識・技能】 ①河川付近に形成される地形の形成過程について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②河川付近に形成される地形の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③河川付近に形成される地形の形成過程について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	7
海岸付近に形成される地形の形成過程を知り、身の回りの生活との関連性を考えることができるか。	1 世界の地形 ～海岸にみられる小地形～	【知識・技能】 ①海岸付近に形成される地形の形成過程について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②海岸付近に形成される地形の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③海岸付近に形成される地形の形成過程について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	7
氷河地形の形成について学び、暮らしとの共通点を考えることができるか。 乾燥地形の形成について学び、暮らしとの共通点を考えることができるか。	1 世界の地形 ～氷河地形と私たちの住む地域～ 2 世界の地形 ～乾燥地形とカルスト地形～	【知識・技能】 ①氷河地形と乾燥地形に形成される地形の形成過程について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②氷河地形と乾燥地形に形成される地形の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③氷河地形と乾燥地形に形成される地形の形成過程について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
乾燥地形とカルスト形成に形成される地形の形成過程について学び、暮らしとの共通点を考えることができるか。	1 世界の地形 ～乾燥地形とカルスト地形～ 期末テスト	【知識・技能】 ①乾燥地形とカルスト形成に形成される地形の形成過程について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②乾燥地形とカルスト形成に形成される地形の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○		6
水の循環が気候に与える影響を考えることができるか。	1 世界の気候 ～海洋の大循環～	【知識・技能】 ①水の循環が気候に与える影響について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②水の循環が気候に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③水の循環が気候に与える影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	5
大気循環が気候に与える影響を考えることができるか。	1 世界の気候 ～大気大循環と風～	【知識・技能】 ①大気循環が気候に与える影響について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②大気循環が気候に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③大気循環が気候に与える影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	中間レポート		○	○	○	
地域による気温や降水量の違いは、どのような要因によって生じるのか、考えることができるか。	1 世界の気候 ～気候の成り立ち～	【知識・技能】 ①海岸付近に形成される地形の形成過程について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②海岸付近に形成される地形の形成過程について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③海岸付近に形成される地形の形成過程について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	3

	気候区分がそれぞれもつ特徴について知り、地域の暮らしについて考えることができるか。 それぞれの農牧業の特徴を捉え、地域ごとに異なる条件や作物の違いを理解しようとしているか。	1 世界の気候 ～気候分類とそれぞれの特徴～ 2 世界の農林水産業 ～世界の農牧業と自給的農業～	【知識・技能】 ①気候区分が特徴やそれぞれの農牧業の特徴を捉え、地域ごとに異なる条件や作物の違いについて理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②気候区分の特徴やそれぞれの農牧業の特徴を捉え、地域ごとに異なる条件や作物の違いについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③気候区分の特徴やそれぞれの農牧業の特徴を捉え、地域ごとに異なる条件や作物の違いについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	5
		期末テスト		○	○	○	
3 学期	それぞれの農林水産業の特徴を捉え、地域ごとに異なる条件や作物の違いを理解しようとしているか。 それぞれの国における工業の特徴を捉え地域ごとに異なる条件や工業形態の違いを理解しようとしているか。	1 世界の農林水産業 ～林業と水産業～ 2 世界の工業 ～工業化と工業の種類・立地、工業の移動～	【知識・技能】 ①地域ごとに異なる農林水産業や工業の特徴について理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②地域ごとに異なる農林水産業や工業の特徴について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③地域ごとに異なる農林水産業や工業の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	それぞれの国における工業の特徴を捉え地域ごとに異なる条件や工業形態の違いを理解しようとしているか。 それぞれの国における民族や宗教、文化の違いを理解し、民族問題について感ることができるか。	1 世界の工業 ～各国の鉱工業の特徴と立地条件①～ ～各国の鉱工業の特徴と立地条件②～ 2 国家の形態と民族①・② ～各国における民族問題～	【知識・技能】 ①地域ごとに異なる工業の特徴や民族・宗教、文化の違いについて理解しており、基礎的・基本的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ②地域ごとに異なる工業の特徴や民族・宗教、文化の違いについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ③地域ごとに異なる工業の特徴や民族・宗教、文化の違いについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	5
	学年末テスト		○	○	○		
							合計 70